

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／財務部財政課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	財政課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	適切な庶務運営を実施。	5：達成した	継続	108	14,702	14,810	特になし。	適切な庶務運営を実施していく。	
2	財政管理事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、市財政の管理を行う。	適切な市財政の管理を実施。	5：達成した	継続	1,363	49,054	50,417	特になし。	適切な市財政の管理を実施していく。	
3	土地取得事業特別会計繰出事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、土地取得事業特別会計への繰出を行う。	406,780,050円の繰出を実施。	5：達成した	継続	406,780	146	406,926	特になし。	確実な土地取得事業特別会計への繰出を実施していく。	
4	財政調整基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	災害応急対策並びに復旧及び公共(用)施設事業に要する経費及び市債の償還その他財源不足が生じたときの資金に充てるため、財政調整基金を適切に管理する。	4,087,369円の積立を実施。	2：一定近づいた	継続	4,087	146	4,233	財政調整基金等残高比率を適正な水準まで引き上げる。	岸和田市新行政改革プランの取組を実施していく。	
5	岸和田市減債基金積立事業	持続可能で信頼される行政になっている	市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営に資するため、岸和田市減債基金を適正に管理する。	231,403円の積立を実施。	2：一定近づいた	継続	231	146	377	財政調整基金等残高比率を適正な水準まで引き上げる。	岸和田市新行政改革プランの取組を実施していく。	
6	元金償還事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、地方債借入金の元金償還を行う。	5,025,519,607円の元金償還を実施。	5：達成した	継続	5,025,520	364	5,025,884	特になし。	確実な元金償還を実施していく。	
7	長期債利子償還事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、地方債(長期債)借入金の利子償還を行う。	184,220,378円の長期債利子償還を実施。	5：達成した	継続	184,220	364	184,584	特になし。	確実な長期債利子償還を実施していく。	
8	一時借入金利子償還事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、一時借入金の利子償還を行う。	一時借入実績なし。	5：達成した	継続	-	146	146	特になし。	確実な一時借入金利子償還を実施していく。	
9	元金償還事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、地方債借入金の元金償還を行う。	409,280,000円の元金償還を実施。	5：達成した	継続	409,280	364	409,644	特になし。	確実な元金償還を実施していく。	
10	長期債利子償還事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、地方債(長期債)借入金の利子償還を行う。	24,531,478円の長期債利子償還を実施。	5：達成した	継続	24,531	364	24,895	特になし。	確実な長期債利子償還を実施していく。	
11	下水道事業貸付事業	持続可能で信頼される行政になっている	市財政の適切で効率的な運用を図るため、下水道事業への貸付を行う。	650,000,000円の下水道事業貸付を実施。	5：達成した	廃止	650,000	146	650,146	特になし。	確実な下水道事業貸付を実施していく。	
12												